

たんぽぽ

「たんぽぽや いくたび踏まれて きょうの花」



八南小学校 校長室より

令和6年 7月16日(火)

夏休みが始まります

いよいよ今週末から夏休みが始まります。9月2日の始業式まで、44日間の休みとなります。子どもたちには、普段時間がなくて、なかなかできないことにじっくりと取り組んでほしいと思います。昔は、今ほど暑くはなかったので、外に出て公園や広場で野球やサッカーをしたり、虫捕りや釣りなどの遊びをしたりしました。でも、今はこの暑さです。室内で過ごすことが多くなると思いますが、読書や工作、楽器演奏、手芸やおやつづくりなど、取り組みそうなことはたくさんありそうです。いろいろなことにチャレンジしてみて、自分の得意なことや、自分が好きなことを見つけてほしいと思います。

くれぐれも注意してほしいのが、スマホやタブレット、ゲームなどのメディアづけになることです。7月に行った学校保健委員会でも話題にしましたが、スマホやタブレット、ゲームなどは依存性が高く、強い意志をもたないといつまでもだらだらと続けてしまいます。1日中、「You Tube」を見続ける、オンラインゲームをし続けることは、脳や身体に深刻な影響を与えます。メディアの利用については、時間を決めて、必ず守らせるようにしてほしいと思います。子どもたちにとって夏休み中、自由に使える時間が多くなりますので、やはりスケジュールを立てて、計画的に過ごすことが大切です。計画があれば、それを意識して過ごそうとします。無駄に過ごし、後で後悔しないためにも、計画的に過ごせると良いと思います。

先生たちが夏休み中、どう過ごしているのかについてもお伝えします。よく言われるのが、「先生たちは夏休みがあつていい」です。ところが、これは大きな誤解であり、子どもにとって休みでも先生たちは休みではありません。普通に勤務しています。夏休み中には多くの研修が組まれています。レポートや報告書も作成しなければなりません。2学期に向けての行事や授業の準備もあり、やることはたくさんあります。ただ、学期中より、ゆとりがあるのは事実です。教員には、有給休暇が年に何日か認められていますが、学期中、子どもたちが学校に来ている時は、なかなか取れません。夏休みの間に、有休をまとめて取る方もいます。先生たちにとっての夏休みは、学びを深めて自分を高めたり、2学期以降の準備をしたり、普段できない経験をして、人間的な幅を広げたりする期間と言えます。

プールが終わりました

6月12日のプール開きから始まったプールが7月11日で終了しました。今年は、梅雨入りが遅く、雨や暑さで中止になることも少なく、順調にプールに入る回数が確保できたように思います。保護者の方にも知っておいてほしいのですが、現在、プールは様々な問題を抱えています。その一つがプール設備の老朽化です。プール設置後、長い年数を経ているので、いくつかの学校でプール設備の破損が生じているようです。八南小学校は、以前に改修を行ったので、しばらくは大丈夫かと思います。もう一つが、安全管理の問題です。7月のはじめ、高知県で小学校4年生の児童がプールでおぼれて亡くなるという大変悲しい事故がありました。水の中は、常に危険と隣り合わせで、細心の注意が必要です。八南小学校では、できるだけ多くの目で、子どもたちを見守るという目的で、昨年度から保護者の方に、プールの様子を参観していただくようにしました。本年度、お忙しい中にもかかわらず、延べ115名の方が参観に来てくださいました。おかげ様で、今年は、プールでの大きな事故もなく、無事に終えることができました。

市内では、水泳の授業を民間のスイミングスクールで実施する学校も出始めています。プールの運営の仕方も、時代に合わせて、これから変わっていくことも考えられます。

ともかく、八南小学校では、本年度、保護者の方のご協力もあり、プール指導を無事に終えることができたことを大変うれしく思います。ありがとうございました。